

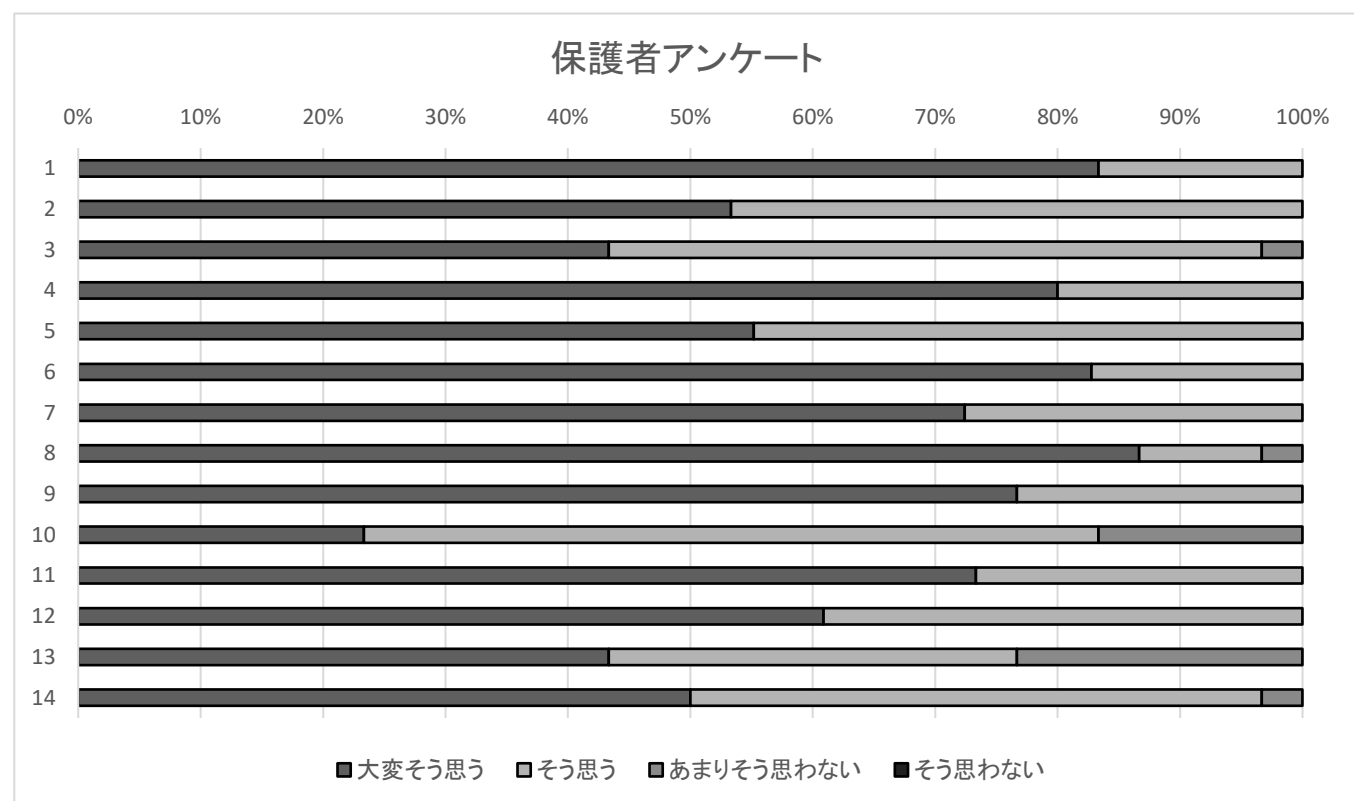
乾隆幼稚園だより特別号

京都市立乾隆幼稚園

園長 豊田 寿美夫

保護者・地域みなさま、本校の学校教育にいつもご理解とご協力ありがとうございます。(2月)に実施した保護者アンケートの集計ができました。結果をお知らせいたします。

1	幼稚園は教育目標「心身ともに健やかで生き生きとした子どもの育てる」に向けての保育を行っている。
2	幼稚園の環境は、安全で子どもが豊かな経験ができるように整えられている。
3	保幼小連携・地域との連携等の取組は子どもの育ちにつながっている。
4	幼稚園には、さくらんぼ組や預かり保育等の子育て支援の取組のあることを知っている。
5	幼稚園は、お便り(子どもの姿)やホームページで活動の様子がわかるように発信している。
6	教職員は、子ども一人一人に温かいかわりをしている。
7	教職員は、生き生きと働いている。
8	お子さんは、楽しく幼稚園に通っている。
9	お子さんには、今、夢中になっているものがある。
10	お子さんは、自分のことは自分でしようとする。
11	お子さんは、家族、友達、先生など周りの人に親しみをもってかかわっている。
12	お子さんは、楽しんで預かり保育に参加している。(利用者のみ)
13	「ノーテレビ、ノーゲームデー」の取組だけでなく、普段から親子で絵本を読むことを続けている。
14	幼稚園での出来事など、お子さんの話に共感したり対話したりする機会は多くもっている。



後期に入り、奇跡的に10月から感染者数が減り、11月2日に延期した運動会も参観者の応援の下、乾隆小学校運動場で無事実施することができました。ただ年が明け3学期に入ると、オミクロン株という変異株が猛威を振るい第6波が今までないような感染拡大を引き起こしました。再び京都府にまん延防止等重点措置が出され、3月21日までの再延長が決まっています。生活発表会の参観をしてもらえない、親子でのお別れ会もできない厳しい3月を迎えています。何より未就園クラスの『さくらんぼ組』が休止せざるを得なくなったことは、入園児獲得にも影響がありました。

今回の項目の考察です。

・項目1 本園を選んでいただけている方に対するアンケートなので、良い評価をいただいています。次年度も京都市立幼稚園の遊び込む中で生きる力を育てる保育を推進し、子どもたちが健康安全で生き生きとした幼稚園であることを目指します。異年齢での活動は次年度もより進めていきたいと思います。

・項目2 アンケートの記述欄にも安全面で気になるところを書いていただいています。前期にも「古い施設のため傷みが出ているので、できる所は直し、難しい所は業者に依頼して直すようにしています。」と書きました。門や遊具など順次直しています。また記述欄で、掃除が行き届いていると書いていただきました。今後もそういうお声がいただけるように園内の環境整備には力を入れたいと考えています。畑での栽培物も含め、子どもたちにより良い環境になるよう努めていきます。

・項目3 今年度はもう少し、保幼小の連携、地域との連携について実践できるかと思っていましたが、前文に書いたように特に3学期の方が厳しい状況になりました。子どもを通じての連携ができなかったのは本当に残念でした。評価のいただきようがなかったかもしれません。次年度の状況を見て、できることを計画したいと思います。

・項目4 本園の皆様にはよく周知できています。ただ、1月の下旬から3月にかけて、コロナ感染拡大防止のため、未就園クラス「さくらんぼ組」を休止しました。その間に問い合わせもあり、マイナスの影響は否めません。

・項目5 今年度、保護者参観ができない行事も多く、園からの発信が本当に重要な年でした。園として発信の技量をあげていきたいと思います。

・項目6, 7, 8は関連していると思います。今回も概ね高評価をいただきました。コロナ禍でも、送迎時など保護者の皆様との接点がありお話できたことと、園庭開放で子どもたちの外遊びの場としての役割の部分が良かったと考えます。

・項目9, 10は子たちに関することです。項目14も含めて、保護者の方が子どもたちに何を願って、どう接しているかということが大切になります。是非、子どもとのコミュニケーションを意識して、子どもの事を一番知っている大人として見守っていただけたらと思います。

・項目12 次年度から午前8時からの早朝預かり保育を始めます。1号認定の方も利用できますので、保護者の安心と子どもたちも楽しい預かり保育になるよう努めたいと思います。

・項目13, 大学生の読書離れが耳に入ってきます。年代が上になるほど読書時間が少なくなる傾向は以前からありましたが、スマホが出てから、動画は見るけれど本は読まないという傾向は小さい子どもにもあるそうです。しかし、読書の有用性は、各界多方面から言われていることで、幼稚園段階での絵本の読み聞かせはとても重要なものです。項目14のコミュニケーションと共に、絵本の読み聞かせをお勧めしたいと思います。次年度に向け、園としての取組も考えていきます。